

山形県感染症発生動向調査

令和7年第15週(令和7年4月7日～令和7年4月13日)

山形県感染症情報センター(山形県衛生研究所)
TEL.023-627-1109, FAX023-641-7486
URL <https://www.eiken.yamagata.yamagata.jp/>
2025年4月16日 発行



<定点把握感染症 週報>

疾病名	全国	山形県			山形市保健所			村山保健所			最上保健所			置賜保健所			庄内保健所			累積(県)
	第14週	第14週	第15週	増減	第14週	第15週	増減	第14週	第15週	増減	第14週	第15週	増減	第14週	第15週	増減	第14週	第15週	増減	
インフルエンザ/COVID-19定点(定点医療機関数)		(39)			(7)			(10)			(4)			(6)			(12)			
インフルエンザ	5667	66	61	▼	5	8	▲	14	12	▼	6	11	▲	14	3	▼	27	27		6276
	1.20	1.65	1.56		0.56	1.14		1.75	1.20		1.50	2.75		2.00	0.50		2.25	2.25		
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	10132	163	148	▼	19	13	▼	46	50	▼	22	24	▲	45	38	▼	31	23	▼	2567
	2.14	4.08	3.79		2.11	1.86		5.75	5.00		5.50	6.00		6.43	6.33		2.58	1.92		
小児科定点(定点医療機関数)		(26)			(6)			(7)			(3)			(3)			(7)			
RSウイルス感染症	2404	28	45	▲	5	7	▲	3	27	▲	1		▲	7	3	▼	13	7	▼	258
	0.80	1.12	1.73		0.83	1.17		0.60	3.86			0.33		1.75	1.00		1.86	1.00		
咽頭結膜熱	750	5	3	▼	1	1		1		▼				3	2	▼				158
	0.25	0.20	0.12		0.17	0.17		0.20						0.75	0.67					
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5148	53	53	▼	6	13	▲	7	7	▼	1		▼	34	30	▲	5	3	▼	1043
	1.71	2.12	2.04		1.00	2.17		1.40	1.00		0.33			◎8.50	◎10.00		0.71	0.43		
感染性胃腸炎	19251	145	217	▲	53	59	▲	20	81	▲	9	15	▲	32	33	▲	31	29	▼	1995
	6.41	5.80	8.35		8.83	9.83		4.00	11.57		3.00	5.00		8.00	11.00		4.43	4.14		
水痘	815	11	22	▲	4	3	▼	4	5	▼	1	6	▲		7	▲	2	1	▼	131
	0.27	0.44	0.85		0.67	0.50		0.80	0.71		0.33	◎2.00			◎2.33		0.29	0.14		
手足口病	115	5	5	▼	1	3	▲	1	1	▼	3		▼		1					167
	0.04	0.20	0.19		0.17	0.50		0.20	0.14		1.00				0.33					
伝染性紅斑	1889	38	68	▲	7	9	▲	17	46	▲	1	1		13	8	▼		4	▲	461
	0.63	1.52	◎2.62		◎1.17	◎1.50		◎3.40	◎6.57		0.33	0.33		◎3.25	◎2.67			0.57		
突発性発しん	648	7	11	▲	3	3		1	2		1		▼	1	4	▲	1	2	▲	102
	0.22	0.28	0.42		0.50	0.50		0.20	0.29		0.33			0.25	1.33		0.14	0.29		
ヘルパンギーナ	27																			5
	0.01																			
流行性耳下腺炎	102	1	1		1	1														12
	0.03	0.04	0.04		0.17	0.17														
眼科定点(定点医療機関数)		(8)			(1)			(3)			(1)			(1)			(2)			
急性出血性結膜炎	33																			0
	0.05																			
流行性角結膜炎	537	9	3	▼							8	3	▼	1		▼				93
	0.77	1.13	0.38								◎8.00	3.00		1.00						
基幹定点(定点医療機関数)		(10)			(2)			(2)			(1)			(2)			(3)			
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	86	4	1	▼	4	1	▼													16
	0.18	0.40	0.10		2.00	0.50														
クラミジア肺炎	1																			0
	0.00																			
マイコプラズマ肺炎	107		1	▲								1	▲							86
	0.22		0.10									1.00								
細菌性髄膜炎	10																			2
	0.02																			
無菌性髄膜炎	6																			0
	0.01																			

※表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数
※定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:今週減少

<全数把握感染症 週報>

疾病名	報告数					備考
	山形市	村山	最上	置賜	庄内	
結核	1					
侵襲性肺炎球菌感染症					1	ワクチン接種歴:不明
百日咳	3	6			1	第14週追加報告(3) ワクチン接種歴:4回(10)

<通信欄>

〇トピックスでは、警報レベルとなった「伝染性紅斑」について掲載しています。

〇ARIの報告数は第15週分からお知らせする予定でしたが、国のシステムトラブルのため、後日16週分と合わせて公表いたします。

〇インフルエンザ情報

第15週における県内のインフルエンザに関する情報は以下のとおりです。

・迅速診断キットによるインフルエンザウイルスの陽性件数

A型:56件、B型:5件(定点医療機関からの報告)

・インフルエンザウイルス検出状況(衛生研究所 2024.9.2~2025.4.8)

今シーズン(2024年36週~)の患者から、AH1pdm09が206件、AH3が8件、B型(ビクトリア系統)が11件検出されています。

警報・注意報の基準(参考値)

疾病名	警報レベル		注意報レベル
	開始	終息	
インフルエンザ	30	10	10
新型コロナウイルス感染症	-	-	-
咽頭結膜熱	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-
感染性胃腸炎	20	12	-
水痘	2	1	1
手足口病	5	2	-
伝染性紅斑	2	1	-
ヘルパンギーナ	6	2	-
流行性耳下腺炎	6	2	3
急性出血性結膜炎	1	0.1	-
流行性角結膜炎	8	4	-

令和7年第15週から、国の新しい基準が発出されるまでの間、警報・注意報の基準については参考値として取り扱いいます。

※定点把握感染症のグラフ・全数把握感染症の年間累積数については別紙(グラフページ)をご覧ください。

※ウイルス分離・検出状況については、衛生研究所のHPをご覧ください。

<定点把握感染症 週報 年齢別報告数>

インフルエンザ/COVID-19定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	合計
インフルエンザ	2		3	3	4	3	2	3	3	9	3	7	4	5	61
	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									
	5	3	2												
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	148
	2	5	4	1	2	2	5		8	2	1	9	4	13	
	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									
小児科定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症	3	7	23	8	1	2						1			45
咽頭結膜熱		1	1		1										3
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1	3		4	5	9	4	7	7	7	5		1	53
感染性胃腸炎		14	44	21	17	14	22	13	13	17	12	20	1	9	217
水痘		1	1			3	3		6	1	2	5			22
手足口病			1				1	2			1				5
伝染性紅斑			4	3	8	10	16	5	6	7	4	5			68
突発性発しん		4	5		2										11
ヘルパンギーナ															0
流行性耳下腺炎				1											1

<定点把握感染症 令和 7年 3月 月報>

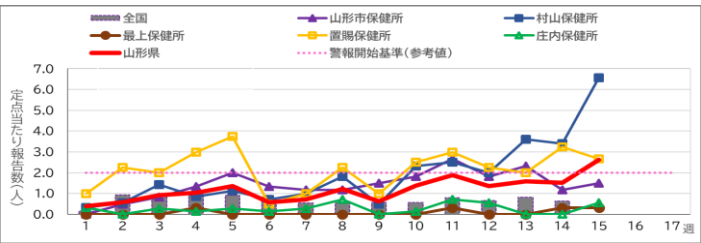
2025年4月16日 発行

疾 病 名		山 形 県		山 形 市 保 健 所		村 山 保 健 所		最 保 健 上 所		置 保 賜 健 所		庄 保 内 健 所		累積 (県)
		2月	3月	2月	3月	2月	3月	2月	3月	2月	3月	2月	3月	
STD定点 (定点医療機関数)		(10)		(2)		(2)		(1)		(2)		(3)		
性器クラミジア感染症	報告数	12	17	2	7	9	5			1	3		2	33
	定点当たり報告数	1.20	1.70	1.00	3.50	4.50	2.50			0.50	1.50		0.67	
性器ヘルペスウイルス 感染症	報告数	10	5	2		1	3	1		3	1	3	1	24
	定点当たり報告数	1.00	0.50	1.00		0.50	1.50	1.00		1.50	0.50	1.00	0.33	
尖圭コンジローマ	報告数	1	2				1				1	1		5
	定点当たり報告数	0.10	0.20				0.50				0.50	0.33		
淋菌感染症	報告数	1	5		2	1	3							10
	定点当たり報告数	0.10	0.50		1.00	0.50	1.50							
基幹定点 (定点医療機関数)		(10)		(2)		(2)		(1)		(2)		(3)		
ペニシリン耐性肺炎球菌 感染症	報告数	4	2	2	1			1				1	1	17
	定点当たり報告数	0.40	0.20	1.00	0.50			1.00				0.33	0.33	
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	報告数	8	6		1		1		1	2	1	6	2	25
	定点当たり報告数	0.80	0.60		0.50		0.50		1.00	1.00	0.50	2.00	0.67	
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数													0
	定点当たり報告数													

<トピックス>

伝染性紅斑が
警報レベル(参考値)となりました

第15週における伝染性紅斑の県定点当たり報告数は2.62で6年ぶりに警報レベル(参考値)となりました。保健所別では、村山保健所、置賜保健所、山形市保健所で警報レベルとなっています。



保健所別定点当たり報告数の推移 (2025年 第15週現在)

伝染性紅斑とは

伝染性紅斑はヒトパルボウイルスB19による感染症で、小児を中心にみられる流行性の発しん性の病気です。両頬がリンゴのように赤くなることから、「リンゴ病」と呼ばれることもあります。

感染した人の咳のしぶき(飛まつ)を吸い込むことによる感染(飛まつ感染)や、感染者と接触したりすることによる感染(接触感染)が知られています。

【症状】

約10～20日の潜伏期間の後、微熱やかぜの症状などがみられ、その後、両頬に蝶の羽のような境界鮮明な赤い発しん(紅斑)が現れます。続いて、体や手・足に網目状やレース状の発しんが広がりますが、これらの発しんは1週間程度で消失します。

成人でも関節痛を伴う関節炎や頭痛などの症状が出ることもあります。ほとんどは合併症を起こすことなく自然に回復しますが、妊娠中の方が感染すると、胎児にも感染する可能性があるので注意が必要です。

【治療と予防】

特別な治療はなく、基本的には軽い症状の病気のため、経過観察を含め、症状に応じた治療となります。

多くの場合、微熱やかぜの症状がみられる時期にウイルス排出が最も多くなり、発しんが現れたときにはウイルス排出はほとんどなく、感染力もほぼ消失しています。そのため、かぜ症状のある人はこまめな手洗いを行い、咳やくしゃみをする時には、口と鼻をハンカチ等でおおうなどの「咳エチケット」を心がけることが大切です。